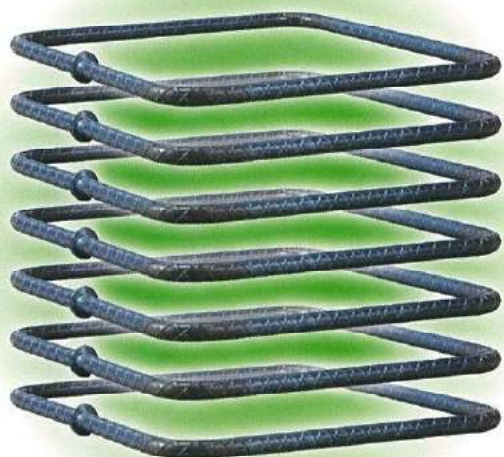


地震に強い溶接閉鎖形せん断補強筋



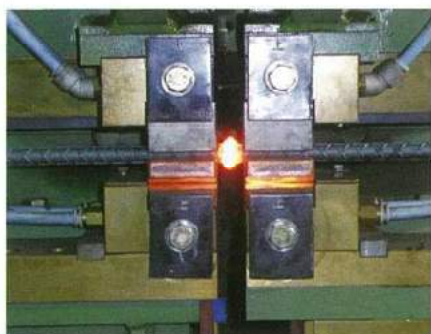
T-コンフープ

サイズ:D10~D16 鋼種:SD295A.SD345.SD390



特徴

- 溶接閉鎖形なので、柱の耐久性、耐震性を高める。
- アセットバット溶接方式により、溶接部の強度は、母材強度と同等以上の強度を有する。
- 定着用のフック、継ぎ手がいらぬ為、重量の軽減が図れる。
- フックがないためコンクリートのまわりがよく、ジャンカ(空隙部)の発生を少なくし、均一な打設ができる。



沖縄県産品
(公社)沖縄県工業連合会
第1256号



リサイクル認定資材
(ゆいくる)
認定第17-4号

T-コンフープ

T-コンフープは、RC造(鉄筋コンクリート構造)等の鉄筋工事などで、柱の主筋、梁を囲む形で使用するリング状に溶接されたせん断補強筋です。閉鎖形である為、強度的にも優れ、地震に対する強さは従来のフックのあるものより大きく優っており、安全性の高い構造物の建設が可能となっております。

また、現場の条件に合わせた口径を製作し、出荷する事から施工時間の短縮など、建築事情に不可欠で、画期的な商品であります。

BCJ 評定-RC0298-04

評 定 書 (工法等)

申込者 拓南製鐵株式会社 代表取締役社長 古波津 昇 様

件 名 T-コンフープ

平成 28 年 5 月 6 日付で評定の申し込みがあった本件については、下記のとおり評定申込事項に係る技術的基準に適合しているものと評定します。
なお、本評定書の有効期間は、本評定日より平成 33 年 5 月 17 日までとします。

平成 28 年 5 月 18 日

一般財団法人 日本建築センター
The Building Centre of Japan
理事長 松野 仁

記

1. 評定申込事項
本評定は、平成 12 年建設省告示第 1463 号「鉄筋の継手の構造方法を定める件」第 1 項ただし書きに係る評定 (2015 年版建築物の構造関係技術基準解説書における A 級継手) の申し込みがなされたものである。
2. 評定の区分
数量
3. 評定をした工法等
別紙 1 のとおり
4. 評定の内容
(1) 方法
本評定は、コンクリート構造評定委員会 (委員長: 林静雄) において、申込者から提出された資料に基づき審査を行ったものである。
(2) 審査内容
別紙 2 のとおり
5. 備考
本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。
また、本評定は申込者による自主管理方法について行われたものであり、受入れに際しては、工事監 (監) 理者の判断による受入検査が行われることを前提としている。

1 / 3

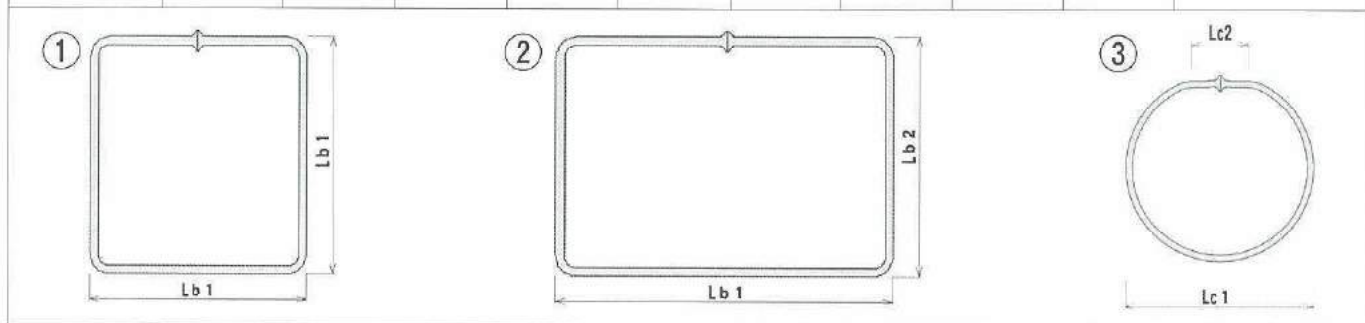
●財団法人日本建築センター
A級評価取得 T-コンフープ BCJ評定-RC0298-04

■製品機械的性質

製品名称	サイズ(呼び名)	規格記号	降伏点(N/mm ²)	引張強さ(N/mm ²)	伸び(%)	溶接方法
T-コンフープ	D10	SD295A	295以上	440~600	16以上	アブセットバット
	D13	SD345	345~440	490以上	18以上	
	D16	SD390	390~510	560以上	16以上	

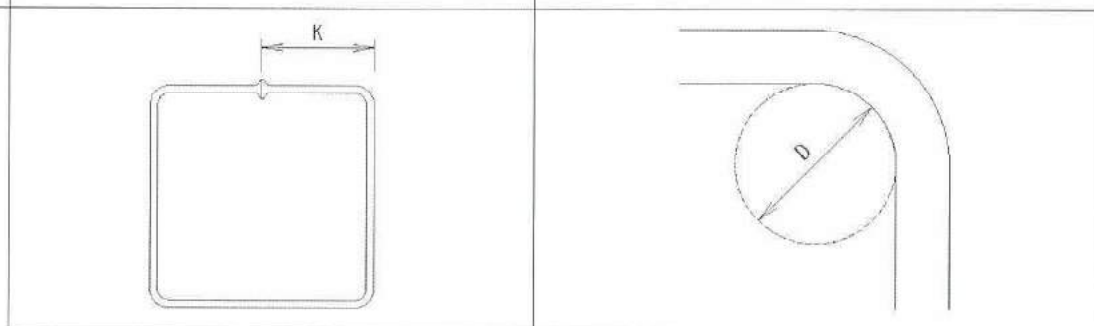
■形状及び寸法

サイズ	規格記号	①正方形		②長方形				③円形		Lc2(溶接箇所) D10:35mm D13:45mm D16:53mm
		La1		Lb1(溶接箇所)		Lb2		Lc1		
		最小	最大	最小	最大	最小	最大	最小	最大	
D10 D13	SD295A SD345	250mm	1500mm	250mm	3000mm	150mm	3000mm	500mm	2000mm	
D16	SD390	300mm		300mm		200mm				



■最短溶接位置及び折り曲げ内法直径

サイズ(呼び名)	規格記号	最短溶接位置	折り曲げ内法直径
		K	D
D10 D13 D16	SD295A SD345	100mm	3d以上
D10 D13 D16	SD390	100mm	5d以上



注) dは呼び名を表す。

■問い合わせ先

拓南製鐵株式会社

●新中城工場

〒904-2162 沖縄県沖縄市海邦町3番26(営業部)

TEL098-934-6811 FAX098-934-6833